令和元年度

八代市議会議会運営委員会記録

審査・調査案件

- 1. 本日の議事日程について 1
 - 1. 議会運営委員会の閉会中継続調査の申し出について 7
 - 1. その他 7
-

令和元年9月30日（月曜日）

議会運営委員会会議録

令和元年9月30日 月曜日

午前9時01分開議

午前9時28分開議（実時間27分）

○本日の会議に付した案件

1. 本日の議事日程について
1. 議会運営委員会の閉会中継続調査の申し出について
1. その他

○本日の会議に出席した者

委員長	成松由紀夫	君
副委員長	村川清則	君
委員	亀田英雄	君
委員	大倉裕一	君
委員	谷川登	君
委員	橋本幸一	君
委員	古嶋津義	君
委員	村山俊臣	君
委員	百田隆	君
委員	山本幸廣	君
議長	福嶋安徳	君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

上村哲三君

○説明員等委員（議）員外出席者

総務企画部長	松村	浩君
議会事務局長	宮田	径君

○記録担当書記	増田智郁	君
	土田英雄	君

（午前9時01分 開会）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

◎本日の議事日程について

○委員長（成松由紀夫君） まず、1、本日の議事日程についてを議題とし、（1）委員長報告の（イ）議案26件、（ロ）請願2件について説明を求めます。

○議会事務局長（宮田 径君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）議会事務局、宮田です。よろしくお願いたします。

それでは、委員長報告の議案及び請願について御説明を申し上げます。恐れ入りますが、座って説明いたします。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○議会事務局長（宮田 径君） 日程第1から日程第28までの市長提出案件26件、及び請願2件につきましては、おのおの付託されておりました関係の常任委員会から審査が終了した旨の報告がありましたので、この審査の経過並びに結果について、委員長報告がございます。

なお、採決に当たりましては、日程第1、議案第51号は単独で挙手採決、日程第2、議案第52号は単独で挙手採決、日程第3、議案第53号は単独で挙手採決、日程第4、議案第54号は単独で起立採決、日程第5、議案第55号は単独で挙手採決、日程第6、議案第56号及び日程第7、議案第57号の2件は一括で挙手採決、日程第8、議案第58号は単独で起立採決、日程第9、議案第59号及び日程10、議案第60号の2件は一括で挙手採決、日程第11、議案第61号及び日程第12、議案第62号の2件は一括で挙手採決、日程第13、議案第63号及び日程第14、議案第64号の2件は一括で挙手採決、日程第15、議案第65号及び日程第16、議案第66号の2件は一括で挙手採決、日程第17、議案第67号から日

程第19、議案第69号までの3件は一括で挙手採決、日程第20、議案第70号は単独で挙手採決、日程第21、議案第71号は単独で挙手採決、日程第22、議案第72号は単独で挙手採決、日程第23、議案第73号は単独で挙手採決、日程第24、議案第75号は単独で起立採決、日程第25、議案第76号は単独で起立採決、日程第26、議案第77号は単独で起立採決、日程第27、請願第1号は単独で起立採決、日程第28、請願第2号は単独で起立採決となります。

なお、お手元に委員会審査結果表を配付しておりますので、後ほどごらんいただきたいと思っております。

以上でございます。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま説明が終わりましたが、何か質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、次に、（2）議員提出発議案2件について、説明を求めます。

なお、今回提出されております発議案は、本委員会メンバー以外からの提出であり、会派等からの議員発議案については、発議者代表から説明することとされております。

本日、発議者代表である上村議員は傍聴されており、また、山本議員は本委員会に出席されておられますので、この際、本発議2件について、それぞれ委員外議員も含め、説明をお願いしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認めます。

それでは、まず、発議案第10号について、上村議員、お願いいたします。

○委員外議員（上村哲三君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼

ぶ者あり）

発議案第10号・教職員定数の改善及び義務教育に係る確実な財源保障に関する意見書案についてでございますが、本案は、先刻関連の請願が採択されましたので、それを審査いたしました関係委員会の私どもが発議したものであります。全会一致での採択となりましたことから、発議に至ったことでございます。

内容につきましては、別紙発議案記載のとおりでございますが、地方自治体が学校における働き方改革を推進しながら、より質の高い学校教育を実現するためには、学級編制の標準の引き下げや加配の充実など教職員の定数改善が必要であります。

また、義務教育については、地方公共団体の財政事情により格差が生じることなく、教育の機会均等と教育水準の維持向上が図られる必要があります。国の責任において財源が確実に保障される必要があります。

そこで、国会及び政府に対し教職員定数の改善及び義務教育に係る確実な財源保障を求める必要があると考え、意見書案を提出した次第でございます。

以上で説明を終わります。

○委員長（成松由紀夫君） 以上、説明をいただきましたが、何かございませんか。ありませんね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、次に、発議案第11号について、山本幸廣議員、お願いいたします。

○委員（山本幸廣君） 委員長から御指名いただきましたので、発議案11号について、簡潔に説明をさせていただきたいと思っております。

お手元の資料を配付してありますので、そこらあたりから、私のほうからですね、説明をさせていただきますと思います。

やつしろ産トマト消費拡大推進条例案につい

ての提案であります。

本市の豊かな自然を背景として育まれた良質かつ安全で安心なやつしろ産トマトは、地域の経済と市民の暮らしを潤し、本市を全国有数のトマト供給基地に押し上げたことは、皆様御承知のとおりだと思います。まさに誇るべき宝でもあります。

その振興及び発展は、市民共通の願いであり、やつしろ産トマトがより身近な地域で流通をし、消費されることで、やつしろ産トマトに対する理解を深めるとともに、経済の循環や地域の活性化を促進をし、市民の郷土愛を育むような取り組みを、やつしろ産トマト消費拡大と位置づけ、その推進を図ることを決意いたしました。

今後は、農林漁業と商工業の連携、観光の振興との連携、さらには食文化等の生活、文化の継承等に市、生産者、事業者並びに市民一体となって取り組み、やつしろ産トマトを、消費拡大を総合的かつ計画的に推進することを、条例を提案をしたいという意味で御提案した次第であります。どうかひとつよろしく願いいたしたいと思います。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま説明をいただきましたが、何かありませんか。

○委員（村川清則君） 趣旨はある程度わかるんですが、これを提出するに至った経緯といたしますか、去年は、確かに非常に安くて苦労したんですけども、それでも価格保障制度あたりで、ある程度補填されている部分もございませう。そういうことを含めて、経緯とか、どういう思いでこれを提出しようとなされたのか、お聞きできればと思います。

○委員（山本幸廣君） 今の質問であります。皆さん御承知のように、八代の基幹作物であるのは、もうトマトという状況は御存じかと思いますが、近年のトマトの価格の状況というのは御存じだと思います。大変生産資材は高騰

はするは、さらには、農家の方々の意欲を落としたのが価格の低迷であります。これについては、もう村川委員、生産者の一人であられますので、その現状というのはしっかり把握なされておられるというふうに思います。そういう状況の中で、やつしろ産というトマトが大変、最近になって産地間の競争の中でもですね、やつしろ産のトマトという認識というのが薄れてきたような気がしてならないということもあります。同時に生産量が、供給と需要のバランスがですね、とてもバランスが崩れて、需要が、消費が伸びないという状況であるということは御存じだと思いますが、その消費というのが、もう市民の方々、消費者の方々が食べないという、そういう意識をですね、やはりその意識を改革するためにも、市民の運動として、そしてまた、県民、国民の運動としてですね、まずは条例をつくりながら、八代市の機運を高めていくと、やつしろ産のトマトを。そういう状況の中で、条例をつくりながらですね、市と生産者、事業者、さらにはですね、そういうのをきちっと位置づけしたらどうかなということで提案をしたと、御理解をしていただきたいと思います。

○委員（橋本幸一君） 読んでみまして、確かに八代の農産物の地産地消を、いろんな方法で推進していくというのは、これはもう私も、同じく賛同するものでございますが、現実問題として、今、この条例制定に当たってですね、手順として、どのようなほかの自治体においてはされているのか、そういうことを、わかる範囲でよろしいですから、示していただければと思います。

○委員長（成松由紀夫君） 今の橋本委員の御指摘については、これは事務局に手順等、条例を新規で制定する場合の手順についてということの、他市の状況も含めて、議会事務局のわかる範囲で、誰か答弁できますか。

○**議会事務局次長（増田智郁君）** おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）

ただいま橋本委員さんからお尋ねございました、条例の制定についてということでの流れということでございますが、本市議会においては、議員さん方からこれまでも既存の条例、例えば、定数条例、既存の条例に対する一部改正というのは、発議はあつてございます。それを含めて意見書の提出、そういった部分の発議もいただいております。

今回条例ということでございますが、先ほど申しましたとおり、既存の条例に対する改正等は、これまでも幾度となく提出がなされているものでございます。今回新規の条例ということでございますので、新規の条例は、ちょっと過去を調べてみましたところ、特段例は見当たりませんでした。しかし、私ども事務局といたしましては、今、議員さん方が発議される場合は、委員会の2日目までに御提出いただいて、提出要件、私どもが見ますのは、賛成者ですか、そのあたりの内容ではなく、賛成者の提出要件がそろっていれば受理をいたしているところでございます。

そこで、提出いただいたときに、他市の状況を、私もちょっと見てみましたところ、他市の状況においては、市民の方の意見ですとか、パブリックコメントですとか、関係機関との調整、それぞれをされていらっしゃる自治体もございました。また、条例を提出するために、議会運営委員会等になろうかと思いますが、そこにフロー等をつくっていらっしゃる自治体もございました。見る中で、それぞれ自治体に応じてやり方はさまざまな手順を踏まれてやってらっしゃるということで、そういうのも考えますと、本市ではそういった、現在はそういった規定がございませんもんですから、事務局としては要件がそろっていれば受理をしたというふうなと

ころでございますが、他市の状況は、そういった形でさまざまな、有識者を呼んだりですとか、そういうのを進めた上でつくっていらっしゃる場所もあるようでございます。

以上でございます。

○**委員長（成松由紀夫君）** よろしいですか。

ほかにございませんか。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○**委員長（成松由紀夫君）** なければ、それでは、ただいま説明等がございました発議案2件についての委員会付託について協議いたします。

発議案第10号につきましては、本発議は、請願書を文教福祉委員会で審議した結果、採択となり、発議されたものではあります。まず、順番に、付託をお諮りしたいと思います。何かございますか。ございませんか。

○**委員（古嶋津義君）** 文教福祉委員会で審議をされ、採択をして、発議されたということで、委員会付託はいいんじゃないかと思えます。

○**委員長（成松由紀夫君）** それでは、発議案第10号につきましては、お諮りいたします。

まず、発議案第10号については、委員会付託を省略することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○**委員長（成松由紀夫君）** 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、発議案第11号につきましては、担当の経済企業委員会に付託するか、しないかの御意見はございませんか。

○**委員（橋本幸一君）** いろんな、各団体等の調整等、その辺が、今、中ではどうも伝わってこない状況でございますので、私は、委員会付託が相当かと思えます。

○**委員長（成松由紀夫君）** 委員会付託。ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、次に、発議案第11号につきましては、経済企業委員会に付託することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、本日が最終日となりますことから、本発議案については、この後の本会議途中に休憩をとり、当該委員会で審査することとなりますので、御承知おきをお願いいたします。

次に、（3）市長追加提出議案の（イ）決算案件11件について、説明を求めます。

○総務企画部長（松村 浩君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）総務企画部、松村でございます。申しわけございませんが、着座にて御説明をさせていただきます。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○総務企画部長（松村 浩君） 本日の追加提出議案のうち、議案第78号から88号までの決算議案11件について御説明いたします。

議案第78号の平成30年度一般会計、並びに議案第79号から議案第88号までの国民健康保険や後期高齢者医療など10の特別会計におきまして決算事務が完了し、また、監査員の決算審査も終了いたしましたので、認定をお願いするものでございます。どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま説明が終わりましたが、何か質疑等ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、市長追加提出議案、すなわち決算議案11件についての委員会付託について協議いたします。付託はいかがいたしましょうか。いかがいたしますか。

○委員（大倉裕一君） 委員会付託でお願いします。

○委員長（成松由紀夫君） ほかにございませんか。ございませんね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、お諮りいたします。

決算議案11件については、お手元の付託表のとおり、委員会付託することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、（ロ）人事議案3件について、説明を求めます。

○総務企画部長（松村 浩君） それでは、人事議案3件について、御説明いたします。

議案第89号の教育委員会委員の任命につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求めものでございます。

今回は、本年9月30日をもって1名の教育委員会委員の任期が満了となりますことから、後任の方を任命しようというもので、本年10月1日から4年間の任期でございます。

本日お配りしてあります議案その4を必要に応じてごらんいただければと思います。

教育委員会委員候補者の奥村留美子様は、千丁町にお住まいの66歳の女性でございます。奥村様は、大学を卒業後、昭和51年に熊本県教育委員会に採用され、以来長年にわたり学校教諭及び校長として教育一筋に努められ、学校現場で子供たちの指導、教育に熱心に取り組まれるとともに、在職されたその間、熊本県八代教育事務所、熊本県教育庁教育政策課に勤務されるなど、行政の立場からの経験も積まれております。また、八代小学校校長を退職された後も、平成31年3月まで八代市教育サポートセンターにおいて、教育サポーターをお務めいただくなど、教育に対し熱意をお持ちの方で

ございます。

このように人格が高潔で、教育、学術及び文化に識見を有しておられることから、教育委員会委員として適任と考え、議会の同意をお願いするものであります。

次に議案第90号の公平委員会の選任については、地方公務員法の規定により議会の同意を求めます。

今回は、本年9月30日をもって1名の公平委員会委員の任期が満了となりますことから、この方を再任として選任するもので、本年10月1日から4年間の任期でございます。

公平委員会候補者の山本八重子様は、西松江城町にお住まいの70歳の女性です。山本様は、これまで長年にわたり学校教諭及び校長として教育一筋に努められ、学校現場で子供たちの指導、教育に熱心に取り組まれるとともに、在職中には熊本県八代教育事務所指導主事や八代市教育委員会教育研究所長なども務められた後、八代市立八竜小学校長を最後に定年退職され、現在は中九州短期大学において特任教授として御活躍されているところでございます。

公平委員会委員は平成27年10月からお引き受けいただいております。同職にふさわしい見識を有する方であり、適任であると考え、議会にお諮りするものであります。

最後に、議案第91号の監査委員の選任については、市議会議員のうちから選任された監査委員でありました増田一喜委員の後任者について同意を求めます。後任の監査委員として、古嶋津義議員をお願いするものでございます。

以上が、本日追加提出を予定しております3件の人事議案でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま説明が終わりましたが、何か質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、それでは、人事議案3件についての委員会付託について協議いたします。付託はいかがいたしますか。いかがいたしますか。

○委員（橋本幸一君） 付託なしでお願いいたします。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま付託なしの意見が出ておりますが、ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、お諮りいたします。

人事議案3件については、委員会付託を省略することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

ここで、執行部は退席を願います。

○委員長（成松由紀夫君） 次に、（4）常任委員会等委員の選任について報告を求めます。

○議会事務局長（宮田 径君） それでは、常任委員会委員の選任について御説明させていただきます。

常任委員会等の委員につきましても、さきの議会運営委員会で、お手元に配付しております内容で御報告をしているところでございます。

本日の本会議では、議会広報委員会を除き、この内容をもって4常任委員会、議会運営委員会に係る委員の選任が行われます。

委員選任の後は、直ちに休憩に入りまして、その間に4常任委員会及び議会運営委員会を開いていただきまして、それぞれ正副委員長の互選が行われる予定となっております。

なお、この際の委員会の開催順序でございますけれども、経済企業委員会、建設環境委員会、議会運営委員会の順に第一委員会室で開催をお願いいたします。また、文教福祉委員会、総務委員会、この順に第2委員会室で開催をいただ

く予定でございます。

以上でございます。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま説明が終わりましたが、何か質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、次に、（５）閉会中の継続審査・調査の申し出について報告を求めます。

○議会事務局長（宮田 径君） それでは、閉会中の継続審査・調査申し出につきまして御説明をいたします。

令和元年9月定例会議事日程第6号の3枚目をお開きいただきたいと思います。

こちらに閉会中の継続審査・調査の申し出のあった案件を記載いたしておりますけども、倫理に関する特別委員会では所管事務調査1件、経済企業委員会では所管事務調査2件、文教福祉委員会では所管事務調査2件、建設環境委員会では陳情1件、所管事務調査2件、総務委員会では所管事務調査2件となっております。

なお、議会運営委員会におきましては、この後御決定をいただくことを予定いたしまして、ごらんの3件を記載しております、合計で13件となっております。

また、これとは別に、決算議案11件につきましては、それぞれ所管の常任委員会におきまして、同様に継続審査となる予定でございます。

以上でございます。

○委員長（成松由紀夫君） ただいま報告が終わりましたが、何か質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 次に、（６）その他について、何かありませんか。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議会運営委員会の閉会中継続審査の申し出に

ついて

○委員長（成松由紀夫君） なければ、次に、2、本委員会の閉会中の継続調査の申し出についてお諮りいたします。

本委員会は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項について、閉会中も引き続き調査することとし、継続調査を申し出たいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

◎その他

○委員長（成松由紀夫君） 次に、3、その他について何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、以上で本日の議会運営委員会を閉会いたします。

（午前9時28分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和元年9月30日

議会運営委員会

委員長